

漁海況情報第8報 (2018年11月7日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0139

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>」でも公開中です。

1. 海況

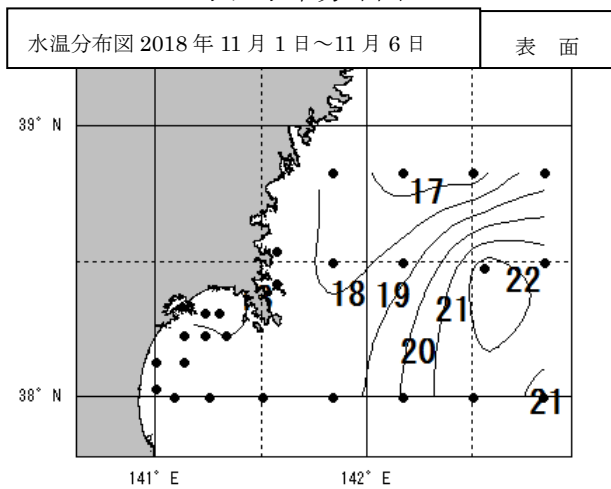
表層・100m深ともに、142°E以東で暖水が波及し高水温になっています。

宮城県沿岸の表面水温は16～22℃台、100m深水温は10～16℃台となっています。142°E以東の沖合に暖水が波及し、表層で平年より1～5℃、100m層で1～4℃高めとなっています [P1. 水温水平分布図] [P1. 水温平年偏差図]。鉛直断面図からも、142°E以東に暖水が波及しているのが確認できます [P2. 水温鉛直断面図]。

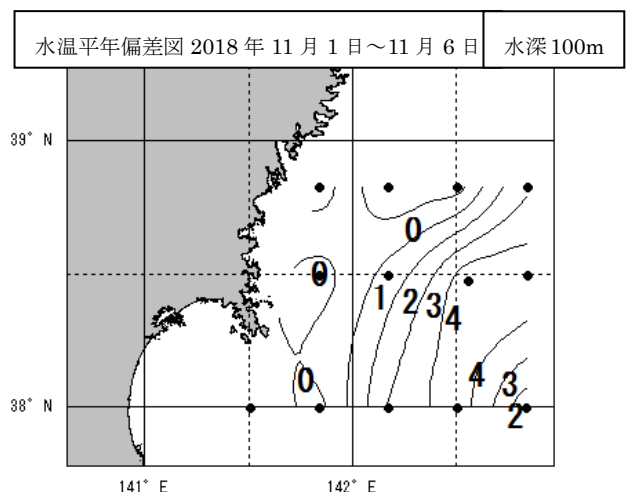
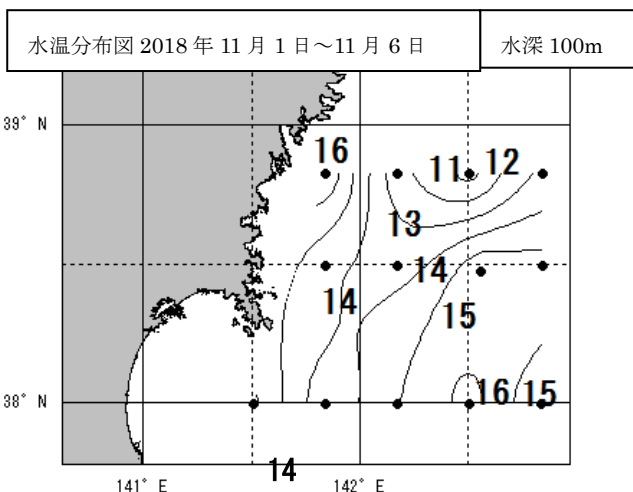
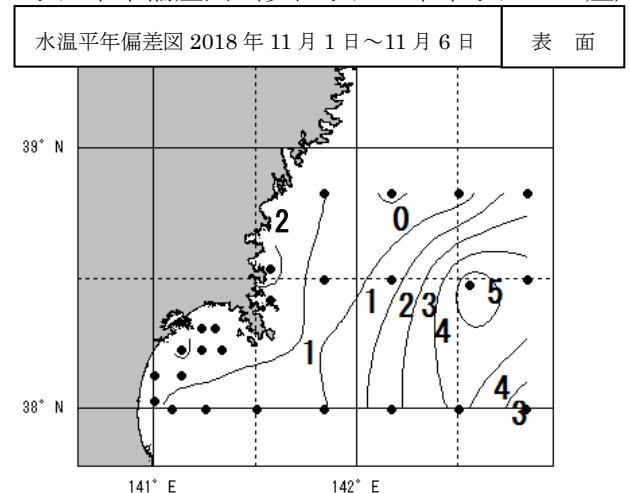
(一社) 漁業情報サービスセンター表面水温情報によると、親潮第一分枝は襟裳岬付近を南下し岩手沖を西進、宮城～福島沿岸を18℃台の混合水が南下しています [P2. 東北海域の海況図：(一社) 漁業情報サービスセンター]。

10月下旬の定地水温は17～19℃台で、歌津で高め、その他の測点でやや高めとなっています [P3. 定地海洋観測図]。海底直上水温は7～18℃台で、昨年より高めです [P3. 海底直上水温図]。

・水温水平分布図

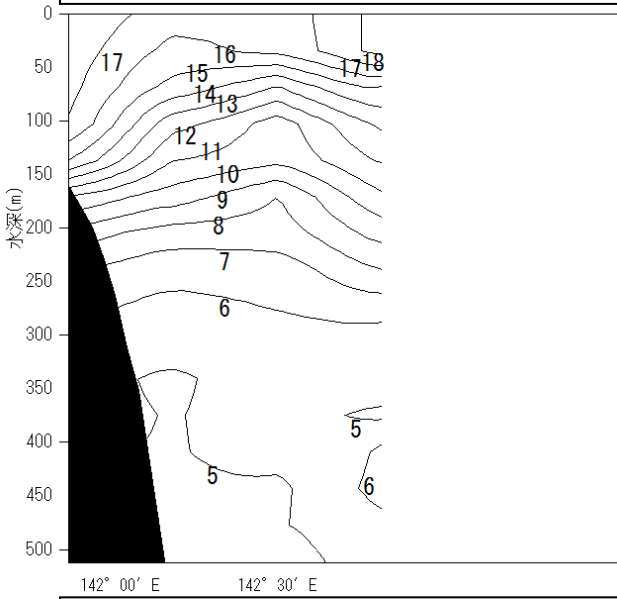


・水温平年偏差図 (現在水温と平年水温との差)

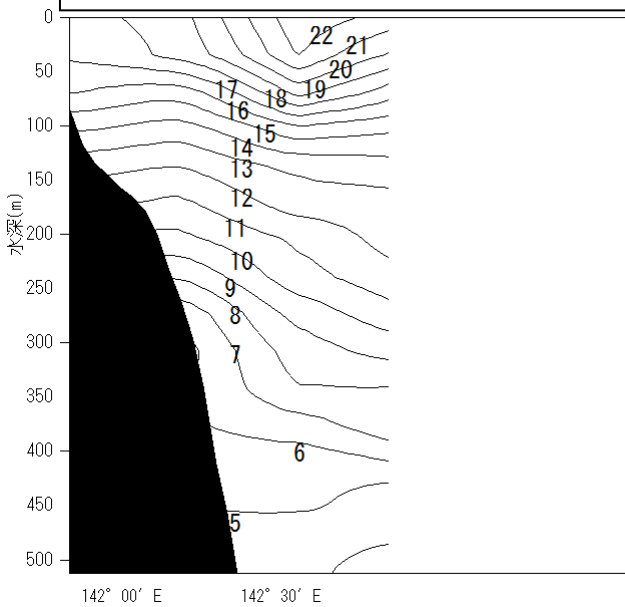


・水温鉛直断面図

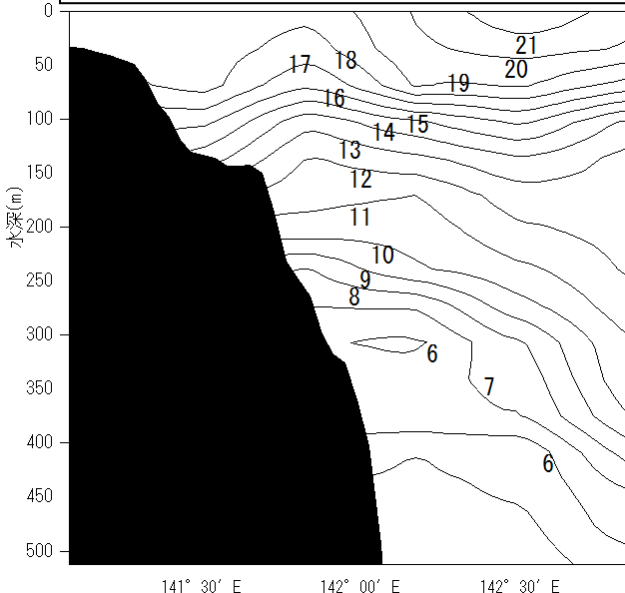
38° 50' Nライン (気仙沼沖合ライン)



38° 30' Nライン (雄勝沖合ライン)

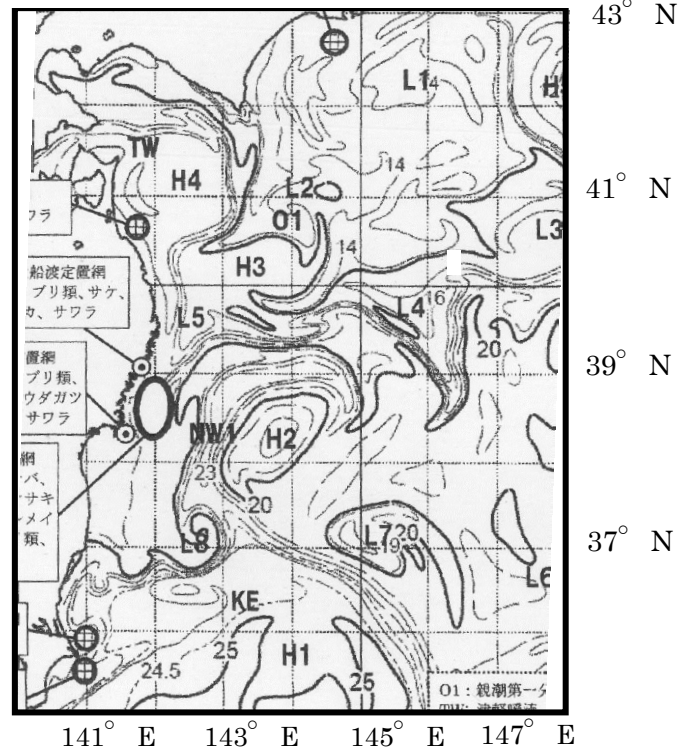


38° 00' Nライン (亶理沖合ライン)



2018年11月1日の東北海域の海況(表面水温)

(一社) 漁業情報サービスセンター



特記事項 (一社) 漁業情報サービスセンター

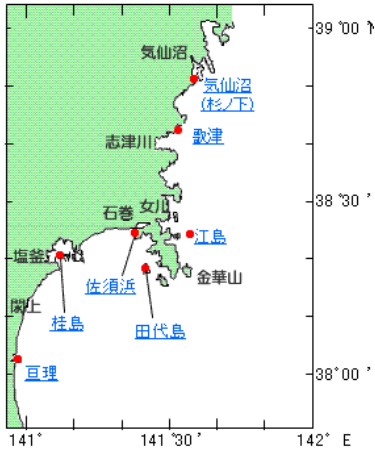
【海況】 (11月1日表面水温)

- ・親潮第一分枝, 15°C以下は襟裳岬付近を南下し岩手沖を西進, 青森~岩手沿岸は冷水が接近し 17°C台に降温。
- ・津軽暖流は 1°C降温するも張り出しは強勢。
- ・宮城~福島沿岸を 18°C台の混合水が南下。
- ・黒潮は 1°C降温し 24~25°C台、南房総に接近後、房総沖を蛇行して東進。
- ・岸寄りの北上暖水は釜石沖まで北上。
- ・小名浜~九十九里は暖水波及により 19~21°C台を維持。

【漁況】 (10月31日~11月1日)

- ・まき網: 時化のため 2 艘まき網だけが操業。八戸沖でセグロとサワラ, 犬吠埼沖でマイワシとイナダを漁獲。
- ・定置網: 石巻と大船渡はブリ類とサバ主体, サケ減少。
- ・カツオ・マグロまき網: 一隻がキハダを水揚。
- ・スルメイカ: 石巻の底曳網が少量水揚。
- ・竿釣: 福島~宮城沖でカツオ平均 1.0t/隻・日を漁獲。漁獲低迷し価格高騰。
- ・サンマ: 10/29 夜は宮古沖 80 海里等 3 カ所で操業。10/30~31 夜は時化のため低調。

・定地海洋観測



	10月下旬		平年差	前年差
	値	傾向		
気仙沼(杉ノ下)	18.4	やや高め	1.2	1.9
歌津	19.0	高め	1.6	1.8
江島	19.1	やや高め	1.4	2.2
田代島	19.0	やや高め	1.1	2.2
佐須浜	18.9	やや高め	1.4	1.8
桂島	17.4	やや高め	1.0	1.7
亶理	18.4	やや高め	1.2	2.5

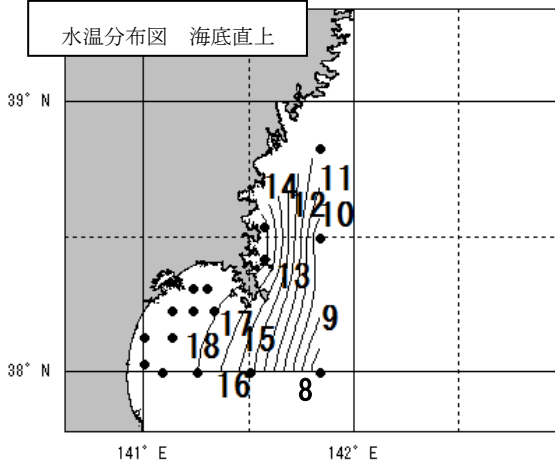
※平年値 岩井崎(過去30年)
 江島(過去30年)
 佐須浜(過去10年)
 歌津(平成28年12月から観測再開)
 桂島(平成24年3月から観測開始)
 亶理(平成24年10月から観測開始)

※最新の定地海洋観測結果は、

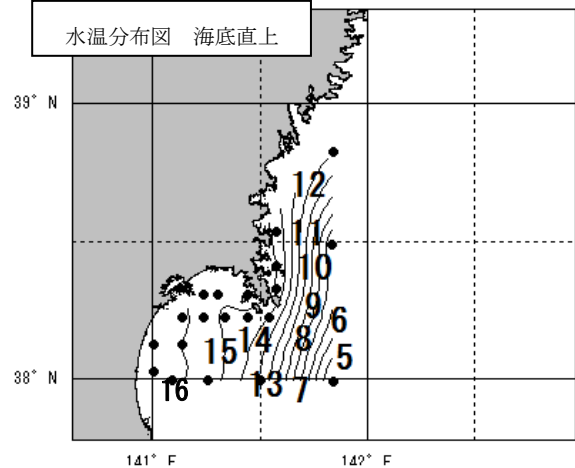
<http://www.miyagi-suisan-navi.jp>でも公開中です。

・海底直上水温図

・海底直上水温(2018年11月1日～11月6日)



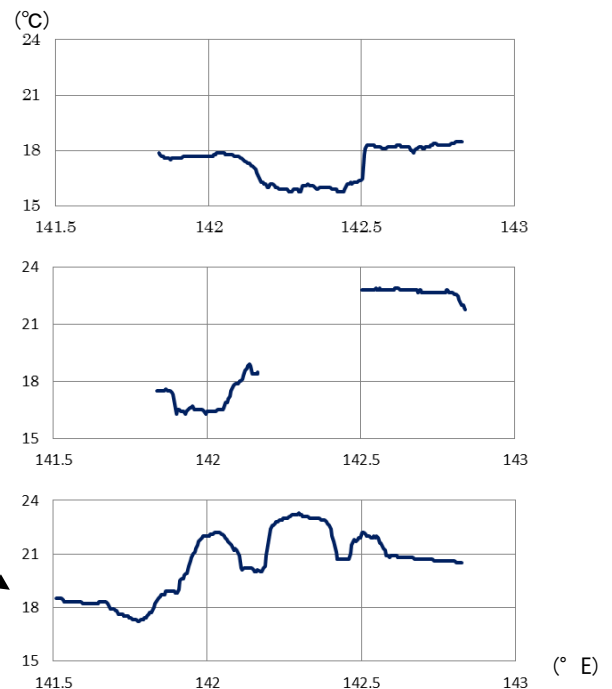
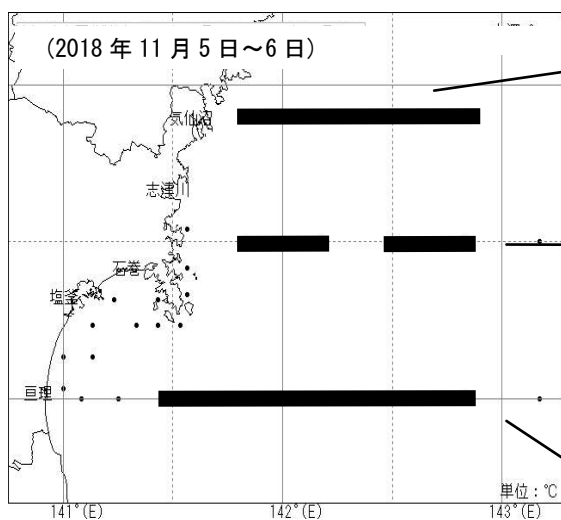
・海底直上水温(2017年11月6日～11月14日)



(※観測水深は500mまでです)

2. 表層水温情報

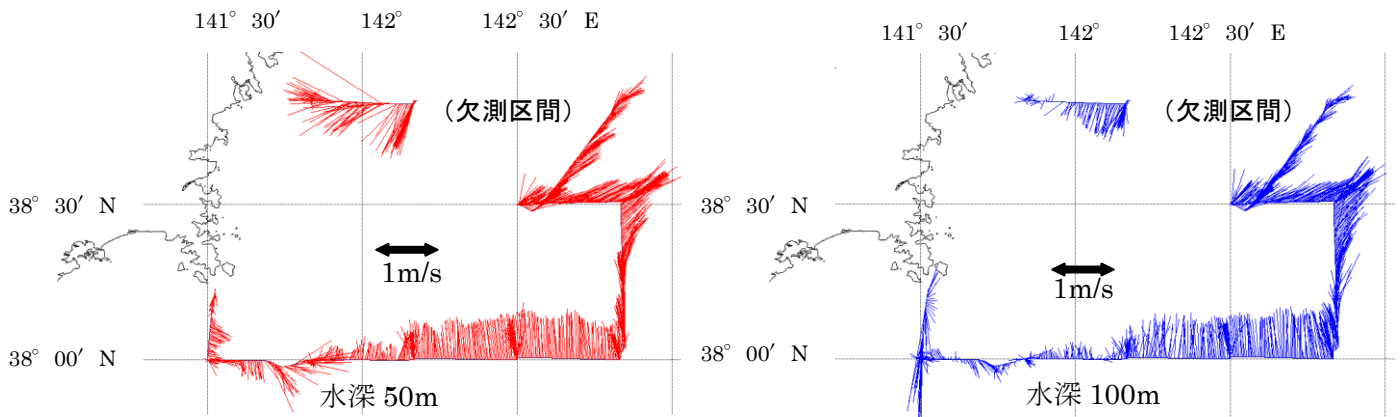
みやしおに搭載している「表層モニタリングシステム」で取得した航走表面水温は、下記の通りです。



また、st3 (38° 50' N, 142° 30' E) 付近では、サンマと思われる群れが目撃されました。

3. 流向流速情報

みやしおに搭載している「超音波ドップラー流向流速計(ADCP)」で取得した 50m,100m 深の流向流速は、下記の通りです。機器不調のため一部欠測があります。



※潮汐成分は除去されておられません。流向は測線から伸びている方向に流れがあることを示しています。

4. 漁況

10月の水揚量は前年と比較して、キハダ、ヤリイカ、サンマ等の水揚げが大幅に増加しています。ビンナガ、ブリ、スルメイカ等の水揚げは減少しています。

2018年10月	沖底	小底	旋網	サンマ棒受	竿釣	定置網	刺網	いか釣り	延縄	流し網	その他	総計	前年同月比
ビンナガ					1				2	1	0	5	14%
メバチ			2		2				458		2	464	135%
クロマグロ						5	0		2	3	1	12	195%
キハダ			91		9				7	0	0	107	669%
カツオ			5		1728	0	2		0	1	393	2129	194%
マアジ	43	14	0			11	1				1	71	174%
サバ類	318	29	253		0	124	21				30	775	155%
ブリ	0	2	0		0	214	13				19	249	32%
シロサケ	72	5	0			254	306				637	1273	95%
ヒラメ	1	23	1			4	15				5	48	133%
マコガレイ	2	47	0			0	2				1	53	72%
マガレイ		3	2			0	0				0	5	114%
ババガレイ	6	0	0			0	0				0	6	95%
スルメイカ	249	3	0			0		1			0	253	31%
ヤリイカ	309	5	1			2					0	317	266%
サンマ				17335							14	17349	362%
マイワシ			5126			906					318	6350	108%
カタクチイワシ											24	24	42%
マダラ	31	0					1		0		5	38	47%
サワラ	0	0	1			26	3		0	0	2	32	76%
ガザミ			2			0	57				63	123	123%

(単位：トン)

5. 調査船運航計画

みやしお	
11月12日	サンマ調査
開洋	
11月8日	浅海定線調査
11月中旬	ヒラメ新規加入量調査
11月中旬	放射能サンプリング調査(カゴ・ハモ胴)